

ワークショップ 1

ウイルス肝炎研究—ウイルスゲノム・ホストゲノム・免疫 (発表・質疑：英語)

第 1 日目 6 月 2 日 (木) 8:40~11:10

第 13 会場 (パシフィコ横浜 会議センター 5F 501)

司会 石川 哲也 名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻
田中 靖人 熊本大学大学院生命科学研究部消化器内科学講座
伊藤 清顕 愛知医科大学肝胆膵内科

- 【基調講演】 T Cell Receptor redirected T cells for the treatment of HBV and HBV related HCC.
Emerging Infectious Diseases,
Duke-NUS Medical School, Singapore Antonio Bertoletti
- WS1-1 HBV 持続感染者の肝炎増悪期の末梢血単核細胞を用いたシングルセル解析
国立国際医療研究センター
肝炎・免疫研究センター肝炎情報センター 山添 太士 (やまぞえ たいじ)
- WS1-2 腎臓移植後の B 型肝炎ウイルス再活性化の検討
北海道大学病院 山田 錬 (やまだ れん)
- WS1-3 種々の HBV 感染培養系を用いた抗ウイルス宿主因子の探索と機能解析
福井大学医学系部門内科学 (2) 分野 並川 正一 (なみかわ しょういち)
- WS1-4 免疫系を保持した新規 B 型肝炎モデルマウスを用いた TLR7 アゴニストの治療効果の検討
大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学 滋野 聡 (しげの さとし)
- WS1-5 ddPCR 法を用いた cccDNA 定量法の開発と臨床応用
熊本大学大学院生命科学研究部消化器内科学講座 林 佐奈衣 (はやし さなえ)
- WS1-6 B 型肝炎患者における機能的治癒 (Functional Cure) 症例の特徴とコア I97L 変異の関係
名古屋大学医学部附属病院消化器内科 本多 隆 (ほんだ たかし)
- WS1-7 患者およびヒト肝細胞キメラマウス由来血清 HBV の HepG2/NTCP 細胞への感染性の検討
広島大学病院消化器・代謝内科 藤野 初江 (ふじの はつえ)
- WS1-8 HBV のエンベロープタンパク質に作用する胆汁酸誘導体
愛知医科大学・肝胆膵内科 奥村 彰規 (おくむら あきのり)
- WS1-9 HLA 型ごとの HBV 多様性解析による, B 型肝炎の発症リスクの予測精度の向上
国立国際医療研究センター研究所
ゲノム医科学プロジェクト (国府台) 杉山 真也 (すぎやま まさや)
- WS1-10 Favipiravir による HAV Genome RNA に対する塩基変異誘導効果
日本大学医学部附属板橋病院 佐々木玲奈 (ささき れいな)
- WS1-11 C 型肝炎患者の DAAs 治療前後における抗腫瘍免疫応答と免疫細胞プロファイルの変化
金沢大学附属病院消化器内科 李 師慧 (り しえ)

WS1-12 HCV による肝細胞内鉄蓄積に寄与する 2 種類の分子機構：hepcidin 発現誘導と NS3/4A プロテアーゼによる ferroportin 切断

浜松医科大学肝臓内科/

浜松医科大学ウイルス・寄生虫学講座 太田 和義 (おた かずよし)

WS1-13 ETV 長期投与症例における超高感度 HBcrAg 量の経時的变化と肝発癌予測

虎の門病院肝臓センター 保坂 哲也 (ほさか てつや)

特別発言

国立国際医療研究センターゲノム医科学プロジェクト 溝上 雅史 (みぞかみ まさし)

ワークショップ 2

肝がん研究—ホストゲノム・免疫・病理 (発表・質疑：英語)

第 2 日目 6 月 3 日 (金) 8:30~11:00

第 13 会場 (パシフィコ横浜 会議センター 5F 501)

司会 鳥村 拓司 久留米大学医学部内科学講座消化器内科部門
坂元 亨宇 慶應義塾大学医学部病理学
小玉 尚宏 大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学

【基調講演】 Targeting tumour immune microenvironment for biomarker and therapeutic discovery
Translational Immunology Institute (TII),
SingHealth-DukeNUS Academic Medical Centre,
Singapore Valerie Chew

WS2-1 肝細胞癌の腫瘍免疫・血管微小環境に基づく Immuno-Vascular 分類：薬物療法の病理学的効果予測を見据えて

慶應義塾大学医学部病理学教室 紅林 泰 (くればやし ゆたか)

WS2-2 マルチオミクス解析による非 B 非 C 肝癌の分子免疫分類の構築

大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学 村井 大毅 (むらい ひろき)

WS2-3 アテゾリズマブ/ベバシズマブ併用療法の早期不応・長期奏効と腫瘍微小環境の関連についての検討

千葉大学大学院医学研究院消化器内科学/

千葉大学医学部附属病院臨床研究開発推進センター 小林 和史 (こばやし かずふみ)

WS2-4 予後不良型肝細胞癌の分子生物学的特徴と複合免疫療法が癌微小環境に及ぼす影響

東京医科歯科大学分子腫瘍医学/

東京慈恵会医科大学外科学講座 谷合 智彦 (たにあい ともひこ)

WS2-5 レンバチニブ投与後術後検体を用いた RNA-sequence, Digital Spatial Profiling による腫瘍免疫学的変化の検討

東京大学医学部附属病院 山田 友春 (やまだ ともはる)

WS2-6 肝細胞癌のレンバチニブ薬剤耐性における癌微小環境の関わり～癌線維芽細胞の重要性～
久留米大学医学部内科学講座消化器内科部門/

岩本内科医院 岩本 英希 (いわもと ひでき)

WS2-7 分子標的薬は肝癌細胞の IFN γ /STAT1 シグナル活性化を介して HLA-1 発現を増強する

京都府立医科大学大学院医学研究科病態分子薬理学 楳村 敦詩 (うめむら あつし)

WS2-8 肝がんペプチドワクチン奏効例におけるワクチン特異的・非特異的 CD8 陽性 T 細胞の挙動と遺伝子発現解析

金沢大学附属病院消化器内科 中河 秀俊 (なかがわ ひでとし)

WS2-9 抗腫瘍免疫活性化作用を有するがん選択的解糖系阻害剤による肝がん治療開発

川崎医科大学 仁科 惣治 (にしな そおじ)

WS2-10 腫瘍関連マクロファージ由来ロイコトリエンによる肝癌進展機構と治療標的の可能性
福井大学医学系部門内科学(2)分野 野阪 拓人 (のさか たくと)

総括・展望

三重大学大学院医学系研究科消化器内科学 中川 勇人 (なかがわ はやと)

ワークショップ 3

加齢と臓器連関—肝臓を中心に（胆汁酸, Microbiome 含む）

第 1 日目 6 月 2 日（木）8：40～11：10

第 3 会場（パシフィコ横浜 会議センター 3F 304）

司会 加川 建弘 東海大学医学部内科学系消化器内科

上野 義之 山形大学内科学第二講座

正田 隼人 大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学

【基調講演】 老化細胞除去による加齢現象の制御

東京大学医科学研究所癌防御シグナル分野 中西 真（なかにし まこと）

WS3-1 慢性胆汁うっ滞による胆管上皮細胞老化現象は細胞外小胞を介することで基底膜側周囲炎を惹起する

山形大学医学部 勝見 智大（かつみ ともひろ）

WS3-2 マクロファージ由来の炎症性サイトカインは肝類洞内皮細胞の SASP を惹起し NASH 病態を進行させる

大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学 福本 賢二（ふくもと けんじ）

WS3-3 フマル酸ジメチルの酸化ストレス応答機構：Keap1-Nrf2 系を介した NASH 進展抑制効果
国立国際医療研究センター肝炎・免疫研究センター肝疾患研究部/

東北大学消化器内科 嘉数 英二（かかず えいじ）

WS3-4 Lubiprostone と Rifaximin 併用による gut-liver axis 制御と NASH 肝線維化抑制効果

奈良県立医科大学附属病院 榎本 壮秀（えのもと まさひで）

WS3-5 非アルコール性脂肪肝炎の加齢依存性病態増悪プロセスにおける NKT 細胞の役割

順天堂大学医学部消化器内科 今 一義（こん かずよし）

WS3-6 老化マウスにおける骨格筋萎縮は脂肪肝由来の TNF-alpha により増悪する

岐阜大学医学部附属病院第一内科 白上 洋平（しらかみ ようへい）

WS3-7 ビタミン D 受容体 (VDR) を介した胆汁酸の骨格筋症状に及ぼす影響—胆汁酸ヒト化マウスを用いた検討—

東京医科大学茨城医療センター共同研究センター 宮崎 照雄（みやざき てるお）

WS3-8 肝癌合併肝硬変患者における加齢に伴う血中栄養因子とサルコペニアの検討

東北大学病院消化器内科 佐野 晃俊（さの あきとし）

WS3-9 後期高齢者における術前経皮経肝的門脈塞栓術の有用性の検討

北海道大学大学院医学研究院消化器外科学教室 I 坂本 譲（さかもと ゆずる）

WS3-10 進行肝細胞癌患者における加齢と筋肉量の連関および治療法別の加齢による影響の検討

武蔵野赤十字病院消化器科 高浦 健太（たかうら けんた）

WS3-11 肝細胞癌患者に対するアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法の早期治療効果に関連する腸内細菌叢の検討

名古屋大学大学院医学系研究科消化器内科 犬飼 庸介（いぬかい ようすけ）

WS3-12 C型慢性肝疾患における加齢に伴う腸内環境の変化

名古屋市立大学病院中央臨床検査部 井上 貴子 (いのうえ たかこ)

総括・展望

国立国際医療研究センター肝炎・免疫研究センター肝疾患研究部 嘉数 英二 (かかず えいじ)

ワークショップ 4

肝疾患におけるバイオマーカー研究

第 1 日目 6 月 2 日 (木) 8:40~11:10

第 11 会場 (パシフィコ横浜 会議センター 5F 503)

司会 斎藤 英胤 北里研究所病院肝センター
 三善 英知 大阪大学大学院医学系研究科生体病態情報科学
 城下 智 信州大学医学部内科学第二教室・消化器内科

- WS4-1 核酸アナログ開始後の HBs 抗原量の低下を予測する因子の検討：宿主遺伝子多型も含めて
 大阪市立大学大学院医学研究科肝胆膵病態内科学 小塚 立蔵 (こづか りつぞう)
- WS4-2 双子血清を用いた糖鎖バイオマーカーの評価
 大阪大学大学院医学系研究科生体病態情報科学 飛鳥 達也 (あすか たつや)
- WS4-3 肝疾患患者および非肝疾患患者における M2BPGi の一般臨床検査における有用性の検討
 信州大学消化器内科 小林 浩幸 (こばやし ひろゆき)
- WS4-4 血清エクソソームを用いた新規肝線維化マーカーの探索
 大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学 白井久美子 (しらい くみこ)
- WS4-5 メタボローム解析を用いた C 型肝炎 SVR 症例での肝線維化予後予測マーカーの探索
 山形大学医学部第二内科 芳賀 弘明 (はが ひろあき)
- WS4-6 高度線維化 NAFLD を絞り込む 3 step アプローチ (FIB4-ELF-VCTE) の有用性
 横浜市立大学附属病院肝胆膵消化器病学 小林 貴 (こばやし たかし)
- WS4-7 マルチオミクス解析を用いた NAFLD における肝線維化バイオマーカーの検討
 広島大学病院消化器・代謝内科 中原 隆志 (なかはら たかし)
- WS4-8 3 種の腫瘍マーカーを使った肝癌サーベイランス：前向き多施設共同研究
 東京大学医学部附属病院 建石 良介 (たていし りょうすけ)
- WS4-9 C 型慢性肝疾患患者の新規発癌予測モデルの検討
 国立病院長崎医療センター 山崎 一美 (やまさき かずみ)
- WS4-10 C 型肝炎 SVR 後患者の発癌予測前向き多施設共同試験：肝線維化非進行例における血清 LG2m 測定の有用性
 金沢大学附属病院総合診療部 山下 太郎 (やました たろう)
- WS4-11 血清 TERT C228T の脂肪性肝疾患関連肝癌における有用性
 虎の門病院肝臓センター内科 芥田 憲夫 (あくた のりお)
- WS4-12 新規肝細胞癌バイオマーカーとしての血清 PKC δ の有用性
 東京慈恵会医科大学内科学講座消化器・肝臓内科 及川 恒一 (おいかわ つねかず)
- WS4-13 メチル化 SEPT9 は肝細胞癌治療に対する分子標的治療薬の予後予測バイオマーカーとなる
 山口大学大学院医学系研究科消化器内科学 佐伯 一成 (さえき いっせい)

WS4-14 肝細胞癌に対するアテゾリズマブ/ベバシズマブ併用療法例の早期予後予測マーカーとしての好中球・リンパ球比の有用性

姫路赤十字病院内科/

RELPEC study group 多田 俊史 (ただ としふみ)

総括・展望

大阪大学大学院医学系研究科生体物理工学講座 鎌田 佳宏 (かまだ よしひろ)

ワークショップ 5

肝がん外科治療のサイエンス (CCA, 転移性肝がん含む) —QOL と長期生存を目指して (肝移植以外, 内科との連携含めて)

第 2 日目 6 月 3 日 (金) 14:40~16:40

第 9 会場 (パシフィコ横浜 会議センター 4F 416+417)

司会 島田 光生 徳島大学大学院消化器・移植外科
 大段 秀樹 広島大学大学院医系科学研究科消化器・移植外科学
 川村 祐介 虎の門病院肝臓センター内科

- WS5-1 多結節肝臓におけるゲノム解析に基づく MO/IM 鑑別の臨床的意義
 山梨県立中央病院外科 飯室 勇二 (いひむろ ゆうじ)
- WS5-2 肝細胞癌における切除可能性について
 京都大学医学部附属病院 石井 隆道 (いしい たかみち)
- WS5-3 当院での肝細胞癌 conversion 手術切除症例の臨床病理学的特徴
 久留米大学医学部病理学講座 三原勇太郎 (みはら ゆうたろう)
- WS5-4 肝細胞癌における集学的治療の一環としての外科治療の意義
 九州大学大学院消化器・総合外科 伊藤 心二 (いとう しんじ)
- WS5-5 進行肝細胞癌に対する集学的治療における Conversion surgery の意義
 徳島大学医歯薬学研究部消化器・移植外科学 森根 裕二 (もりね ゆうじ)
- WS5-6 教室の成績から見た大腸癌同時性肝転移の切除可能性分類
 山口大学大学院消化器・腫瘍外科学 松隈 聡 (まつくま さとし)
- WS5-7 大腸癌同時性肝転移における肝切除前化学療法の意義: propensity score matching を用いた多施設共同後ろ向き観察研究
 和歌山県立医科大学第 2 外科 上野 昌樹 (うえの まさき)
- WS5-8 大腸癌肝転移に対して当科を中心に行った前向き臨床研究から考察した至適治療方針
 東京大学医学部肝胆膵外科 有田 淳一 (ありた じゅんいち)
- WS5-9 大腸癌肝転移と肝細胞癌の腫瘍学を踏まえた手術適応の決定と長期予後
 虎の門病院消化器外科 進藤 潤一 (しんどう じゅんいち)
- 総括・展望
 北海道大学消化器外科 I 武富 紹信 (たけとみ あきのぶ)

ワークショップ 6

肝臓移植のトータルマネージメント—術前・術中・術後の積極的介入

第 1 日目 6 月 2 日 (木) 8:40~11:10
 第 10 会場 (パシフィコ横浜 会議センター 4F 418)
 司会 吉住 朋晴 九州大学消化器・総合外科
 長谷川 潔 東京大学肝胆膵外科
 上田 佳秀 神戸大学大学院医学研究科消化器内科

【基調講演】 肝移植医療の未来

- 東京大学人工臓器・移植外科 長谷川 潔 (はせがわ きよし)
- WS6-1 術前血清 BDNF 値は生体肝移植術後敗血症合併予測マーカーとなりうる
 国立国際医療研究センター肝炎・免疫研究センター肝疾患研究部/
 九州大学大学院消化器・総合外科 筒井由梨子 (つつい ゆりこ)
- WS6-2 当院で経験した肝移植症例の診断・治療における内科的治療介入とその問題点～ベストなサポートを目指して～
 東京女子医科大学消化器内科 小木曾智美 (こぎぞ ともみ)
- WS6-3 急性肝不全における感染症の特徴とリスク因子の検討
 手稲溪仁会病院 南 亮輔 (みなみ りょうすけ)
- WS6-4 肝腎症候群に対する肝移植前の治療効果が長期予後に及ぼす影響
 東京大学医学部附属病院肝胆膵外科, 人工臓器移植外科 高橋 龍玄 (たかはし りゅうげん)
- WS6-5 多職種連携により更なる長期予後を目指す肝移植医療の現状と課題
 神戸大学肝胆膵外科 蔵満 薫 (くらみつ かおり)
- WS6-6 アルコール性肝硬変に対する肝移植の現状と術前術後の課題
 京都大学医学研究科肝胆膵移植外科 伊藤 孝司 (いとう たかし)
- WS6-7 当院における生体肝移植のトータルマネージメント
 九州大学大学院 原田 昇 (はらだ のぼる)
- WS6-8 移植後プロトコール肝生検による免疫抑制剤調整の意義
 長崎大学病院消化器内科 成田 翔平 (なりた しょうへい)
- WS6-9 肝移植後胆管胆管吻合部狭窄に対する Inside stent の有用性
 熊本大学病院消化器内科 久木山直貴 (くぎやま なおたか)
- WS6-10 当院における肝移植後 C 型肝炎症例に対する抗ウイルス治療成績と健康関連 QOL の評価
 京都大学大学院医学研究科消化器内科 高井 淳 (たかい あつし)
- WS6-11 肝移植術後 de novo 悪性腫瘍の現状と今後の課題
 大阪大学消化器外科 富丸 慶人 (とみまる よしと)
- WS6-12 肝移植後の予後を見据えた全身管理指標としての心エコー三尖弁逆流圧較差 (TRPG) の重要性
 岡山大学大学院医歯学総合研究科 高木章乃夫 (たかき あきのぶ)
- 聖路加国際病院消化器・一般外科 海道 利実 (かいどう としみ)

総括・展望

ワークショップ 7

自己免疫性肝胆道疾患の Cutting edge—病態理解と新規治療の開発

第 1 日目 6 月 2 日 (木) 8:40~11:10

第 4 会場 (パシフィコ横浜 会議センター 3F 311+312)

司会 田中 篤 帝京大学医学部内科学講座
 大平 弘正 福島県立医科大学消化器内科学講座
 中本 伸宏 慶應義塾大学医学部消化器内科

- WS7-1 STAT3-GOF は自己免疫性肝炎を合併しうる
 済生会横浜市東部病院小児肝臓消化器科 梅津守一郎 (うめつ しゅいちろう)
- WS7-2 自己免疫性肝炎の診断および再燃予測バイオマーカーとしての細胞外小胞由来 microRNA の探索
 福島県立医科大学医学部 阿部 和道 (あべ かずみち)
- WS7-3 急性発症自己免疫性肝炎と慢性自己免疫性肝炎の病態の特徴と抗 PD-1 抗体の臨床的意義
 岡山大学大学院医歯学総合研究科 高木章乃夫 (たかき あきのぶ)
- WS7-4 AIH 再燃時の IgG 値の意義
 山梨大学消化器内科 中岫奈津子 (なかくき なつこ)
- WS7-5 PBC-GWAS の国際メタ解析とトランスクリプトームの統合解析による新規治療標的の同定
 国立国際医療研究センターゲノム医科学プロジェクト 植野 和子 (うえの かずこ)
- WS7-6 原発性胆汁性胆管炎 (PBC) の症状は年齢と関連するか? : PBC 全国調査第 14-16 回にみる高齢患者の特徴
 独立行政法人国立病院機構長崎医療センター肝臓内科 小森 敦正 (こもり あつまさ)
- WS7-7 原発性胆汁性胆管炎患者における新規症状出現率と予後への影響について
 新潟大学医歯学総合病院消化器内科 木村 成宏 (きむら なるひろ)
- WS7-8 原発性胆汁性胆管炎の健康関連 QOL 評価と病態進展への関与
 愛媛大学大学院消化器・内分泌・代謝内科学 阿部 雅則 (あべ まさのり)
- WS7-9 原発性胆汁性胆管炎における合併症発症予測因子の探索
 奈良県立医科大学消化器・代謝内科 藤永 幸久 (ふじなが ゆきひさ)
- WS7-10 免疫チェックポイント阻害薬誘導性肝障害の胆管病変におけるインドールアミン酸素添加酵素 (IDO-1) の発現
 金沢大学医薬保健研究域医学系人体病理 吉村かおり (よしむら かおり)
- WS7-11 胆汁うっ滞性慢性肝疾患における胆汁酸組成・合成経路と治療効果との関係
 中外製薬創薬薬理研究部 飯田 愛未 (いいた まなみ)
- WS7-12 トランスクリプトーム解析をもとにした原発性硬化性胆管炎の新規バイオマーカーの探索
 千葉大学医学部附属病院消化器内科 大内 麻愉 (おおうち まゆ)
- WS7-13 原発硬化性胆管炎病態への腸内細菌の関与
 慶應義塾大学病院消化器内科 市川 将隆 (いちかわ まさたか)
- 総括・展望
 愛媛大学大学院医学系研究科消化器・内分泌・代謝内科学 阿部 雅則 (あべ まさのり)

ワークショップ 8

肝疾患の小児・成人移行期医療の課題—全人的ケアの確立を目指して

第 2 日目 6 月 3 日 (金) 14:40~16:40
 第 3 会場 (パシフィコ横浜 会議センター 3F 304)
 司会 乾 あやの 済生会横浜市東部病院小児肝臓消化器科
 恵谷 ゆり 大阪母子医療センター消化器・内分泌科

- WS8-1 沖縄県立中部病院における小児肝疾患成人移行の実際と問題点
 沖縄県立中部病院小児科 小林 宗也 (こばやし そうや)
- WS8-2 当院における小児・成人移行期医療の現状
 帝京大学医学部内科学講座 三浦 亮 (みうら りょう)
- WS8-3 Wilson 病における小児から成人における移行期医療における問題点について
 大阪医科薬科大学内科学 (2) 朝井 章 (あさい あきら)
- WS8-4 ウィルソン病診療支援プログラムの有用性
 公立昭和病院消化器内科 細川 貴範 (ほそかわ たかのり)
- WS8-5 アラジール症候群の成人移行における遺伝カウンセリングの重要性
 宮城県立こども病院総合診療科・消化器科 虻川 大樹 (あぶかわ だいき)
- WS8-6 良性反復性肝内胆汁うっ滞症様の臨床経過をとり、医学的管理に向けて遺伝子解析を含む精査を行った挙児希望の成人女性
 茨城県立こども病院 齊藤 博大 (さいとう ひろた)
- WS8-7 女性 OTC 欠損症の診療における課題について
 千葉県こども病院代謝科 市本 景子 (いちもと けいこ)
- WS8-8 小児期発症肝疾患 (先天代謝異常症) におけるトランジション基盤整備の試み
 熊本大学大学院生命科学研究部小児科学講座 松本 志郎 (まつもと しろう)
- WS8-9 遺伝性肝疾患に対し小児期肝移植施行症例における成人移行期医療の現状と問題点
 金沢医科大学 岡島 英明 (おかじま ひであき)
- WS8-10 小児肝疾患症例の移行期支援の現状と課題~肝臓専門医で繋ぐシームレスなトランジションを目指して
 埼玉県立小児医療センター移植外科 井原 欣幸 (いはら よしゆき)
- WS8-11 小児期肝移植における移行期医療の現状と課題
 国立成育医療研究センター移植外科 福田 晃也 (ふくだ あきなり)
- WS8-12 自己回答式アンケートを用いた当科における胆道閉鎖症患者に対する成人診療科移行準備状況の検討
 大阪大学大学院医学系研究科小児科学教室 井上 泰輔 (いのうえ たいすけ)
- WS8-13 小児胆道閉鎖症手術後の食道胃静脈瘤に対する内視鏡検査と治療の現状
 山形大学医学部附属病院 榎 慶太 (まき けいた)
- WS8-14 当院における肝移植後移行期支援の取り組み
 自治医科大学消化器一般移植外科 眞田 幸弘 (さなだ ゆきひろ)

- WS8-15 生体肝移植を選択した特発性門脈圧亢進症 (IPH) 合併肝外門脈閉塞症 (EHPVO)
 岩手医科大学小児科学講座 塩畑 健 (しおはた たけし)
- WS8-16 小児肝疾患に合併する門脈圧亢進症による胃食道静脈瘤の内視鏡診療の移行状況と問題点
 京都大学医学部附属病院小児科 日衛嶋栄太郎 (ひえじま えいたろう)
- WS8-17 ウイルス性肝炎の移行期医療に関するアンケート調査
 大阪母子医療センター消化器・内分泌科 恵谷 ゆり (えたに ゆり)
- WS8-18 Fontan associated liver disease (FALD) の小児・成人移行期医療の現状と課題
 順天堂大学小児科 福永 英生 (ふくなが ひでお)
- WS8-19 成人外来へ受診する可能性をもつ小児脂肪肝の特徴
 新潟大学医歯学総合病院 上村 博輝 (かみむら ひろてる)
- 特別発言
 済生会横浜市東部病院小児肝臓消化器科 藤澤 知雄 (ふじさわ ともお)

ワークショップ 9

肝線維化研究 Revisited—肝臓学の Biology から Translational へ

第 2 日目 6 月 3 日 (金) 8:30~11:00

第 3 会場 (パシフィコ横浜 会議センター 3F 304)

司会 河田 則文 大阪市立大学大学院医学研究科肝胆脾病態内科学

稲垣 豊 東海大学医学部先端医療科学

- 【基調講演】 The role of hepatic lymphatic system in health and disease
Department of Internal Medicine,
Section of Digestive Diseases, Yale School of Medicine Yasuko Iwakiri
- WS9-1 転写因子 WT1 による浸潤性肝星細胞および bridging fibrosis 誘導機構
Cedars-Sinai Medical Center 松田 道隆 (まつだ みちたか)
- WS9-2 Semaphorin 6A を介した肝類洞内皮と星細胞のクロストークによる肝線維化抑制機構
金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 岡田 光 (おかだ ひかり)
- WS9-3 肝星細胞とマクロファージの細胞間相互作用における miR-142-3p の役割
山口大学大学院医学系研究科消化器内科学 松本 俊彦 (まつもと としひこ)
- WS9-4 肝線維化消退を促進する骨髄由来単球 TLR4 シグナル経路の役割: 腸内細菌叢-胆汁酸-FXR 経路との関連に関する検討
さいたま市立病院 瀧本 洋一 (たきもと よういち)
- WS9-5 IL-33 による NASH 関連肝がん促進機構
大阪市立大学大学院医学研究科病態生理学 山岸 良多 (やまぎし りょうた)
- WS9-6 ヒト肝細胞キメラマウスを用いた薬剤のスクリーニング-ドラッグリポジショニングによる肝線維化治療薬の探索・メカニズムの検証—
新潟大学大学院医歯学総合研究科消化器内科学分野 酒井 規裕 (さかい のりひろ)
- WS9-7 肝星細胞の脱活性化誘導を基盤とする新たな肝線維症治療薬の開発
東海大学大学院マトリックス医学生物学センター/
東海大学医学部先端医療科学 柳川 享世 (やながわ たかよ)
- WS9-8 肝硬変治療薬を目指した化合物スクリーニングとその分子機序解析
大阪市立大学大学院医学研究科機能細胞形態学 松原 勤 (まつばら つとむ)
- WS9-9 培養 CD34 陽性細胞移植は炎症性ケモカイン CXCL9/10 を抑制することで NASH を改善させる
久留米大学医学部内科学講座消化器内科部門 増田 篤高 (ますだ あつたか)
- WS9-10 非代償性肝硬変の治療への肝疾患治療用細胞シートの開発
鳥取大学医学部遺伝子医療学分野 板場 則子 (いたば のりこ)
- 総括・展望
鳥取大学医学部ゲノム再生医学講座遺伝子医療学分野 汐田 剛史 (しおた ごうし)

ワークショップ 10

日本の肝がん死の減少を目指して —受検・受診・受療・フォローの Cascade of care (疫学・政策)

第 1 日目 6 月 2 日 (木) 14:00~16:30

第 9 会場 (パシフィコ横浜 会議センター 4F 416+417)

司会 八橋 弘 国立病院機構長崎医療センター臨床研究センター

是永 匡紹 国際医療研究センター肝炎・免疫研究センター肝炎情報センター

- WS10-1 国の肝炎対策の取組状況及び今後の展望～肝炎対策基本指針の改正点を中心に～
厚生労働省健康局がん・疾病対策課肝炎対策推進室 竹内 泰江 (たけうち やすえ)
- WS10-2 医療指標からみた肝疾患診療連携拠点病院における肝炎医療の現状と課題
熊本大学生命科学研究部消化器内科 瀬戸山博子 (せとやま ひろこ)
- WS10-3 令和 2 年度 肝炎ウイルス検査受検状況把握のための実態調査 (全国調査) : 肝炎ウイルス検査
陽性結果通知後の医療機関受診状況の検討
広島大学大学院医系科学研究科疫学・疾病制御学 秋田 智之 (あきた ともゆき)
- WS10-4 肝炎ウイルス検査陰性結果認知率を向上させるための試み
東京医科大学茨城医療センター消化器内科/
厚生労働省「新たな手法を用いた肝炎ウイルス検査
受検率・陽性者受診率の向上に資する研究」班 池上 正 (いけがみ ただし)
- WS10-5 小児期における B 型肝炎ワクチン定期接種化の効果と課題 : 定期接種を開始した前後での血
清疫学調査の比較から (第 2 報)
茨城県立こども病院/
国立国際医療研究センター 酒井 愛子 (さかい あいこ)
- WS10-6 埼玉県における妊婦健康診査肝炎ウイルス陽性者の現状と受診勧奨の取り組み
埼玉医科大学消化器内科・肝臓内科 内田 義人 (うちだ よしひと)
- WS10-7 愛知県の市町村と職域における肝炎政策～疫学調査結果と今後の課題～
名古屋市立大学病院中央臨床検査部 井上 貴子 (いのうえ たかこ)
- WS10-8 院内肝炎ウイルス陽性者対策が急がれる非専門医科は ?
札幌医科大学医療情報企画室/
厚生労働科学研究費肝炎等克服政策研究事業新規手法班/
新たな手法を用いた肝炎ウイルス検査受検率・
陽性者受診率の向上に資する研究班 廣田 健一 (ひろた けんいち)
- WS10-9 院内の肝炎ウイルス検査陽性患者に対する受診推奨システムとその導入効果の検証
藤田医科大学医学部消化器内科 川部 直人 (かわべ なおと)
- WS10-10 透析患者における micro-elimination of HCV の現状と課題
岩手医科大学消化器内科肝臓分野 吉田 雄一 (よしだ ゆういち)

- WS10-11 大阪の HCV 高浸淫エリアにおける DAA 治療の実情と対象者の拾い上げ
大阪市立大学大学院医学研究科肝胆膵病態内科学/
大阪社会医療センター附属病院内科 川村 悦史 (かわむら えつし)
- WS10-12 地域における C 型肝炎撲滅への取り組み
国立病院長崎医療センター臨床研究センター 山崎 一美 (やまさき かずみ)
- WS10-13 C 型肝炎 SVR 後における肝臓専門医の役割～肝細胞癌の早期診断に向けて～
姫路赤十字病院内科/
兵庫医科大学消化器内科 多田 俊史 (ただ としふみ)
- WS10-14 明らかな肝疾患を合併しない一般人口における FIB-4 index 高値の頻度と特徴
順天堂大学医学部附属静岡病院消化器内科 佐藤 俊輔 (さとう しゅんすけ)
- 総括・展望
広島大学大学院医系科学研究科疫学・疾病制御学 杉山 文 (すぎやま あや)

ワークショップ 11

FALD (フォンタン術後肝障害) の疫学・病態・臨床—診療ガイドラインの 確立を目指して

第 1 日目 6 月 2 日 (木) 8:40~11:10

第 9 会場 (パシフィコ横浜 会議センター 4F 416+417)

司会 廣岡 昌史 愛媛大学消化器・内分泌・代謝内科学

徳原 大介 大阪市立大学大学院医学研究科発達小児医学

- WS11-1 当院で Fontan 術を施行された症例における Fontan associated liver disease の自然歴
埼玉県立小児医療センター消化器・肝臓科 江花 涼 (えばな りょう)
- WS11-2 Gd-EOB-DTPA を用いたフォンタン術後患者の肝障害進展様式の検討
群馬県立小児医療センター循環器科 中島 公子 (なかじま きみこ)
- WS11-3 Fontan 術後肝疾患の小児期スクリーニング体制の構築
筑波大学小児科 今川 和生 (いまがわ かずお)
- WS11-4 当院での Fontan 術後患者に対する経静脈的肝生検 (TJLB) の安全性と有用性に関する検討
大阪市立大学大学院医学研究科放射線診断学・IVR 学 山本 晃 (やまもと あきら)
- WS11-5 Fontan 術後肝障害における組織学的線維化評価法の観察者間一致率の検討
小倉医療センター臨床検査科/
久留米大学医学部病理学講座 草野 弘宣 (くさの ひろのり)
- WS11-6 Fontan 術後肝線維化に対する質量分析を用いた新規バイオマーカーの探索
大阪市立大学大学院医学研究科発達小児医学 趙 有季 (ちょう ゆき)
- WS11-7 FALD の病態解明を目指した発癌機序と局在解析—うっ血肝モデルマウスを用いて—
国立国際医療研究センター肝炎・免疫研究センター肝疾患研究部 河合 裕成 (かわい ひろなり)
- WS11-8 当院における FALD の臨床経過
富山大学附属病院第三内科 村山 愛子 (むらやま あいこ)
- WS11-9 Fontan 術後患者における肝線維化の実態
鹿児島大学大学院消化器疾患・生活習慣病学 坂江 遥 (さかえ はるか)
- WS11-10 Fontan 循環による肝線維化・肝細胞癌発癌の現状とリスク因子
岡山大学病院消化器内科 大西 秀樹 (おおにし ひでき)
- WS11-11 Fontan 術後の肝線維化評価・肝腫瘍サーベイランスを考える
東京大学医学部附属病院消化器内科 中塚 拓馬 (なかつか たくま)
- WS11-12 FALD score を用いた Fontan 術後肝合併症と Fontan 循環不全の評価
愛媛大学大学院消化器・内分泌・代謝内科学 小泉 洋平 (こいずみ ようへい)
- WS11-13 Fontan associated liver disease の肝線維化進展評価における Shear wave dispersion の有用性
岩手医科大学医学部内科学講座 長澤 倫明 (ながさわ ともあき)
- WS11-14 先天性心疾患術後の肝線維化進展に影響を及ぼす因子の解析
新潟大学大学院医歯学総合研究科消化器内科学分野 山崎文紗子 (やまざき ふさこ)

- WS11-15 Fontan 術後の肝細胞癌の発生リスク因子の検討
大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学 阪森亮太郎 (さかもり りょうたろう)
- WS11-16 フォンタン術後に合併する肝癌の検討
東京女子医科大学消化器内科 小木曾智美 (こぎぞ ともみ)
- WS11-17 FALD を背景とした肝腫瘍性病変 7 例の検討
倉敷中央病院 高畠 弘行 (たかばたけ ひろゆき)
- WS11-18 Fontan 術後肝障害に起因する肝腫瘍に対する肝切除術の治療成績
大阪大学医学部消化器外科 野田 剛広 (のだ たけひろ)
- 総括・展望
北海道大学大学院医学研究科消化器内科学分野 荘 拓也 (しょう たくや)

ワークショップ 12

COVID-19 と肝疾患—社会と医学

第 2 日目 6 月 3 日 (金) 14:40~16:40

第 4 会場 (パシフィコ横浜 会議センター 3F 311+312)

司会 脇田 隆字 国立感染症研究所

四柳 宏 東京大学医科学研究所先端医療研究センター感染症分野

【基調講演】 COVID-19 pandemic と日本の感染症対策

国立感染症研究所 脇田 隆字 (わきた たかじ)

WS12-1 当院の COVID-19 患者における肝機能障害についての検討

広島市立安佐市民病院消化器内科 榎木 慶一 (まさき けいいち)

WS12-2 COVID-19 による肝機能障害：第四波および第五波の症例についての検討

東京大学医科学研究所/

東京大学医科学研究所附属病院 堤 武也 (つつみ たけや)

WS12-3 COVID-19 影響下における肝疾患診療連携拠点病院での肝疾患診療および拠点病院事業

熊本大学生命科学研究部消化器内科 瀬戸山博子 (せとやま ひろこ)

WS12-4 Assessment of COVID-19 Response on Hepatitis B Virus and Hepatitis C virus Prevention and Treatment from Nationwide Survey in Japan

広島大学大学院医系科学研究科疫学・疾病制御学 田中 純子 (たなか じゅんこ)

WS12-5 新型コロナウイルス感染症の重症化予測因子の探索と臨床応用

国立国際医療研究センター研究所

ゲノム医科学プロジェクト (国府台) 杉山 真也 (すぎやま まさや)

WS12-6 SARS-CoV-2 特異的 T 細胞応答の持続性と相関する因子の検討

国立感染症研究所治療薬・ワクチン開発研究センター 五十川正記 (いそがわ まさのり)

WS12-7 肝疾患患者の変異株に対するワクチン効果の評価系の確立と免疫抑制の影響

北海道大学 福原 崇介 (ふくはら たかすけ)

WS12-8 ウイルスレセプターを用いた抗ウイルス薬開発の検討

大阪大学微生物病研究所 岡本 徹 (おかもと とおる)